

# 樟蔭の思い出

樟蔭学園は、創立90周年を迎えました。それを記念して、卒業生の皆様に「樟蔭時代の思い出」に関する作文を募集させていただいたところ、たくさんの方々よりご応募をいただきました。皆様の樟蔭での思い出を感慨深く拝読させていただき、今でも樟蔭を誇りに思っていたいいることを強く感じ、学園教職員一同、今後も樟蔭学園の発展に力を入れていこうと、固い決意を新たにさせていただきました。3回連続で掲載してきました「樟蔭の思い出」は、今回が最終回です。たくさんのご応募、誠にありがとうございました。

## 「樟蔭時代の思い出」

関山 かほり [旧姓 富浦] (中42・高44・大関44期)

平日の遅い午後、子供を連れて散歩から帰宅すると、マンションの小さなポストを確認するのが私の日課だ。ベビーカーを押しながら、いくつかの手紙やダイレクトメールを手でエレベーターに向かう。いつものようにざっと宛名に目を通していると、樟蔭からの冊子が目に留まった。思わず笑みがこぼれる。卒業当初、あまり気に留めなかった樟蔭からの郵便だが、歳を重ねるにつれすべての便りがありがたく、最近ではとても嬉しく感じるようになってきた。それほど、学生時代というのは素晴らしい、私にとって樟蔭は青春すべてを過ごした場所になっているのだ。

中学、高校、大学とそれぞれ数え切れない思い出があるが、改めて、今思い返してみると、生まれ育った地元というスモールワールドを飛び出し、世間に第一歩を踏み出した中学時代が最も刺激的だった。初めて身に着けるセーラー服、慣れない満員電車での通学、生活環境も育った地域も異なる同級生達と徐々に友達になっていく。不安と緊張の中にも明るい希望が満ちる

不思議な世界の始まりだった。食堂での学食に始まり、毎年行なわれた泊りがけの合宿や、テスト終了後の映画鑑賞など、私立ならではの行事もとても楽しかった。そんな中、3年間やり遂げたクラブ活動と自治会はその後の自分の行動ベースになったように感じている。

私は、吹奏楽部に所属し、低音のトロンボーンを担当していた。花形のフルートやクラリネットとは違い、ソロやメロディラインなどはなかなかまわってこない。そのうえ、1つの曲が完成するまでには気が遠くなるほどのパート練習が続き、基礎ができれば振り出しに戻って、音階練習が延々と行われる。

文化祭などの舞台では華やかに見える吹奏楽も実は地道な努力の方が多いのである。3年間、文句を言いながらも辞めずに頑張れたのはやはり、何十人というメンバーと一緒に



関山さんが学んだ懐かしの円形校舎



時の爽快感、達成感に他ならない。どんな楽器が欠けても完成しないし、不要なメンバーなど誰一人としていないことを学んだ。

また、生徒会活動は、中学生とはいえ、自分たちで何かを考え、行動していくには、感情だけではなく周りを説得することが必要ということを学ぶことができた。人より身勝手な自分の幼稚な考えが先走り、時には同級生とつまらない喧嘩をしたりもしたが、今では全てが懐かしい思い出である。かけがえのない樟蔭時代、そのときには何も感じないことであっても、自然と培ってきた

精神的なゆとりや、上品さはあとから身につくものではない。社会に出てから、世間知らずと樟蔭モードが仇になりそれなりの苦労もしたが、私は樟蔭でそれ以上のものを手に入れたと確信している。



自治会のメンバー（関山さんは前段左より3番目）



大阪府吹奏楽コンクールにて演奏する関山さん（下段右）

# NEWS

## 書籍

山東勤弥 教授(学芸学部食物栄養学科)監修・執筆  
**「栄養サポートチームQ&A」**  
 (全304・2007.11.20. じほう)

栄養管理は治療の質と効果の向上に不可欠です。医師、看護師、管理栄養士などによるチームで行う栄養サポートに役立つ必須知識を基礎からわかりやすく解説した実践書です。



## 受賞

教養教育 高橋晴子教授が、**「日本風俗史学会」にて【第16回野口真造記念賞】を受賞!**

高橋晴子教授の著書「近代日本の身装文化―「身体と装い」の文化変容―」と「年表 近代日本の身装文化」は、服飾その他の装いを文化現象と捉え、その歴史的把握のための貴重な資料集であると評価され、日本風俗史学会より野口真造記念賞を受賞しました。

国文学科書道コース研究員 宮所容子さんが、**「第24回読書書法展」で受賞!**

「読書書法展」は、出品数が公募・会友、役員合わせて約3万点を超えるという、国内最大規模を誇る書法展です。その数多くの公募作品の中より、宮所さんの作品が「特選」に選ばれました。

樟蔭中学 **「第7回毎日パソコン入力コンクール」で、【優秀中学校賞】を受賞!**

パソコン入力技能の向上を目的とした「毎日パソコン入力コンクール」は、文部科学省の「学びんピック」認定を受け、全国に留まらず海外を含む約1,300会場から累計17万名もの児童生徒が参加している、大規模なものです。樟蔭中学は、授業の中でコンクールに取り組み、その結果、優秀中学校賞を受賞しました。



表彰式に参加した船田智史教諭(中学情報科)

## 報告

### 樟蔭ホームカミングデー2007開催

10月13日(土)、10年ごとの対象期となる卒業生の皆さんを学園へお招きし、懐かしい学舎で交流を深めるイベント「ホームカミングデー」が開催されました。

今回は良いお天気にも恵まれ、前回は上回る約200人の卒業生とご家族の皆さんに参加していただくことができました。キャンパス内では、まるで学生時代に戻ったかのように友達同士ではしゃぎあう姿や、懐かしい先生を見つけてはお互いの近況報告に話を咲かせたり、お子様と一緒に参加され親子でさまざまなイベントを楽しまれる姿なども見受けられました。午前中には、オープニング企画として、中学校と高校のクラブによる演奏や演技が披露され、よく練習されたその完成度の高い演奏と演技に、参加者の皆様からは感嘆の声と笑顔が漏れ、かわいい後輩たちの熱演に暖かく大きな拍手が送られました。午後から行なわれた懇親会では、理事長をはじめとした教職員だけでなく、既に退職されている先生方にもご参加いただき、卒業生の皆様との懐かしく楽しい時間を共有することができました。

また、皆様に体験していただけるイベントとして、Tシャツの絞り染め体験、食生活診断&アドバイス、血管年齢測定、風呂敷を使ったラッピング体験、飛び出すグリーティングカード作成、お茶会など、多彩な企画を用意しておりましたので、それぞれの企画をご家族やご友人と一緒に楽しみただけでした。

そのほか、学園の歴史資料展示コーナーでは90年に及ぶ樟蔭の歴史の深さを改めて認識



していただき、国文学科や被服学科、インテリアデザイン学科による学生作品の展示、高校のクラブによる生徒作品の展示などは、後輩たちの学園生活や勉強の成果について詳しく知っていたく絶好の機会となったことでしょう。3年前から始まりましたこのイベントは、回を重ねるごとに参加人数が増え、卒業生からは「対象

となる年が来るのを楽しみにしています」との声も寄せられるようになりました。次回以降もたくさん卒業生にご参加いただけますよう、学園教職員一同で願っております。最後になりましたが、今回のホームカミングデーにご参加いただいた皆様、開催にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

## クラブ活動

### 高校バトントワリング部 JAPAN CUP 優勝!

9月8日(土)に東京体育館で行なわれた全国高等学校マーチングバンド・バトントワリング・ボンボン選抜大会において、樟蔭高等学校のバトントワリング部がボンボン部門で優勝、バトントワリング部門で2

位入賞などの優秀な成績を残しました。日頃の一生懸命な練習の成果が現れ、念願のJAPAN CUP優勝を実現しました。バトントワリング部の皆さん、本当におめでとうございます。



JAPAN CUP 2007全国高等学校マーチングバンド・バトントワリング・ボンボン選抜大会  
ボンボン部門 優勝  
バトントワリング部門 第2位

#### 中学

- バトントワリング部
  - 第17回バトントワリング大阪府大会(9/17)
    - バトントワリング部門 金賞
    - ボンボン・ヘップアーツ部門 金賞
  - 第29回バトントワリング関西大会(11/11)
    - バトントワリング部門 金賞 → 全国大会に出場
    - ボンボン・ヘップアーツ部門 金賞
- 新体操部
  - 大阪中学校総合体育大会(10/7)
    - 団体 第2位
- バレーボール部
  - 第2回日新杯バレーボール大会(9/15)
    - 第3位
  - 第41回東大阪市中学校総合体育大会(10/14)
    - 第3位
- 美術部
  - 第56回大阪私学美術展(7/24~29)
    - 優秀賞 ●●●●(1年)
    - (3年)
    - 奨励賞 ●●●●(2年) (2作品受賞)
    - (2年)
- 吹奏楽部
  - 第46回大阪府吹奏楽コンクール中地区大会(7/31)
    - 金賞
  - 第29回マーチングバンド関西大会(9/24)
    - 銀賞

#### 高校

- 第54回MBSこども音楽コンクール(11/18)
  - 優秀賞
- コーラス部
  - 第54回MBSこども音楽コンクール(11/23)
    - 優良賞
- バレーボール部
  - 大阪私学大会
    - 予選通過⇒私学近畿大会出場決定(2年連続3回目)
- バトントワリング部
  - 第17回バトントワリング大阪府大会(9/17)
    - バトントワリング部門 金賞
    - ボンボン部門 金賞
  - 第29回バトントワリング関西大会(11/11)
    - バトントワリング部門 金賞 → 全国大会に出場決定
    - ボンボン部門 金賞
- 新体操部
  - 大阪府新体操選手権大会
    - 団体 2位(ロープ)
- 新人大会
  - 団体 優勝
  - 個人 5位 ●●●●(2秋)
  - 6位 ●●●●(1春)
  - ⇒全国高等学校新体操選抜大会(3/26)に出場決定

#### 大学(関屋)

- 科学部
  - 青少年のための科学の祭典 大阪大会
    - サイエンスフェスタ2007
    - 関西サイエンス・フォーラム激励賞
- ソフトテニス部
  - 関西学生ソフトテニス秋季リーグ戦(9/23・24 滋賀県立彦根総合運動場)
    - 女子3部 優勝
  - 入替戦(9/29 同志社大学)
    - 2部昇格
- 卓球部
  - 平成19年度秋季関西学生卓球リーグ戦【女子5部】(8/30~9/7)
    - 総合 第4位
- バドミントン部
  - 平成19年度関西学生バドミントン秋季リーグ戦【女子5部】(9/29・10/7・13・14・22~26)
    - 入替戦 5部Bブロック 5位
- 少林寺拳法同好会
  - 奈良南ブロック昇級考試(10/7 金剛山道院)
    - 昇級試験二級合格
    - (児童3回)
    - (人社3回)
    - (心理3回)
    - (心理3回)

## インターンシップ

### 平成19年度のインターンシップ状況について

大学進路支援課  
統括課長 森川和彦



今年度も大阪・関屋両キャンパスの学生61名(3回生60名、2回生1名)が、夏休み期間を利用して行政機関や企業で就業体験を積むインターンシップに参加しました。そして10月30・31日には実習先の社員の方々をお招きし、社会の実態に触れた貴重な体験・学習成果を発表する報告会が開催されました。残念ながら、今年度のインターンシップに参加した学生数は昨年度より減少しましたが、報告会には多くの1・2回生が出席し先輩の発表に熱心に耳を傾けていました。その報告会での一人の学生の発表が印象に残っています。その学生は、憧れているホテル業界の表から見える仕事と見えない仕事とのギャップを通して社会の厳しさを実感することができたようです。単なる憧れの仕事で終わらせるのか、または今回結婚式のスタッフとして参加者と共有できた感謝を忘れずに、このギャップを乗り越えようと努力するのか…。

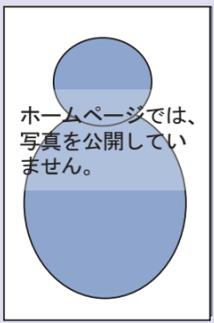
これからも学生の就職活動を支え、学生の成長を見守って行きたいと考えます。

平成19年度インターンシップ実績

学 部	参加学生	実習先企業・団体
学 芸 学 部	33名	21(行政機関3、一般企業17、その他1)
人間科学部	28名	23(行政機関5、一般企業17、その他1)

人間科学部  
心理学科3回生 ●●●●

実習先 香芝市社会福祉協議会  
私は、香芝市社会福祉協議会児童デイサービス事業所ひまわり園で、知的障害児の日常生活における基本動作の指導や集団生活への適応訓練を体験させていただきました。プログラムに沿って訓練を進めていく仕事に携わる中で、自分が担当する子どもを見ながらクラス全体の動きにおいてどのような状況にあるか常に把握しなければならず、周りへの気配りと瞬時の状況判断が必要でした。子どもが困っているからといって、全部に手を貸していたらその子の成長を妨げてしまう可能性があり、どのような時に支援が必要なのかは個人個人で違うため、その見極めがとても難しかったです。この就業体験を通して学んだことは、働くことの「責任の重さ」です。職場に入れば、子どもたちや保護者からは「一人の先生」と見られます。若いから、経験が浅いからと心の中で弁解しても、甘えが許されないことを痛感しました。また、コミュニケーションの能力不足にも気づきました。大学内とは異なり、年齢差や経験度合など様々な要因が含まれる職場という環境の中で、コミュニケーションの重要性を身に沁みて感じることができました。就職活動期を迎えるにあたり、就業体験を通して学んだ「社会人に必要なこと」を忘れず悔いのない就職活動を送りたいと考えます。



## インタビュー

### 「留学を経験して…」～スイスからの留学生 ●●●●さん(高校2年)にインタビュー～

昨年3月に来日し2月には母国のスイスに帰る ●●●●さん。この1年間の樟蔭高校での留学経験について聞いてみました。

#### 念願の留学!でも思わぬ反対に…

子供の頃から、留学を希望していた ●●●●さん。「始めは、小さな頃に住んでいたアメリカへ行こうと思った。でも、母が読んでいたマンガ(ベルギー人が描いた日本人女性が主人公の冒険マンガ)を見て、日本に初めて興味を持った。」  
日本について調べるうちに興味が湧いてきて、留学先を変更した ●●●●さんに、両親から思わぬ反対が…。「スイス人は日本に馴染みがなく、遠い別世界の国という印象。『なぜそんな国に行きたいの? やめなさい!』と言われた。でもどうしても行きたかったので、日本のことを調べて作文にし、両親に説明したの。」作文と熱意で日本へのイメージを払拭し、二人を説得することができたそうです。「最後には『これだけ安全な日本なら大丈夫ね!』と喜んで送り出してくれた。」

やってみたかった剣道。「礼」や「あいさつ」を学んだ。

剣道部に入り、段も取得した ●●●●さん。「日本に来る前から、剣道はやりたいなあと思ってた。でも、しきたりとかいっぱいあって、『できるかな?』という気持ちもあった。はじめは道具なしで基礎ばかりだったけど、だんだん道着とか防具をつけて、竹刀を使えるようになってくると、すごく楽しかった。剣道を通して、日本の“礼”とか“挨拶”とかを勉強できたと思う。」

#### スイスと日本の違い。それぞれの良さ。

日本のことをよく調べてきた ●●●●さんでも、いくつか母国との違いに驚いたそうです。「日本に来て驚いたのは、毎日お風呂に入ること! スイスでは1週間に一度くらい。スイスではエコが一番大切で、お湯がもったいないと考えるから。でも実際、毎日入る方が気持ちいい! なんでスイスでもそうしないんだろう?と思うくらいになった。あと、日本の学校では授業で先生一人がずっと喋ってて、びっくりした。スイスでは、先生が質問して生徒が答えたりとか、グループで発表したりとかする方が多いから。でも、日本の学校はクラブがいっぱいあってすごくいい! スイスの学校にはクラブがほとんどなくて、やりたい子は放課後街まで出て習いに行っ、遅く

に家に帰る。日本でクラブが終わった後、みんなでいっぱい喋りながら帰るのが、すごく楽しくて嬉しかった。スイスでももっと学校にクラブがあればいいの。あと、制服もかわいい! 日本のセーラー服みたいな制服を、スイスでも着られたいのになあ。」

#### 留学を経験して…

「留学では、その生活を体験したかったから、どうしても1年は行きたかった。スイスではあまりよく知らなかった日本で、1年間生活できてとても楽しかったし、視野を広げることができた。これからも、いろんなことを体験して視野を広げて、チャレンジしていきたいと思う。」

チャレンジ精神旺盛で、とても明るく元氣な ●●●●さん。スイスに帰っても、日本で学んだことをこれから活かして頑張ってください。



## 受賞

### 「こんなコンビニ弁当が食べたい!」コンテストで受賞～本学学生が提案したお弁当がコンビニで商品化～

大阪府・大阪府立健康科学センター・株式会社ローソンが主催する「こんなコンビニ弁当が食べたい!」コンテストにて、本学食物栄養学科学学生による二つのグループが知事賞に輝きました。これは、大阪府立健康科学センターが監修する「健康コンビニ弁当」シリーズの一環として、管理栄養士を目指す学生を対象として募集していたもので、応募作品143点の中から4件が知事賞に選ばれ、その中の2件は本学の学生グループが提案したものでした。知事賞に選ばれたアイデアは、実際に商品化され、関西地区のローソンにおいて期間限定で販売されることになっており、既に1件は12月に「イカハンバーグイカが?弁当」というネーミングで販売されました。そして、もう1件は1月8日より「三色ご飯の和風バランス弁当」というネーミングで販売されています。販売期間は3週間程度を予定しておりますので、機会がございましたら、皆様ぜひご賞味ください。



(三色ご飯の和風バランス弁当) (イカハンバーグイカが?弁当) 受賞式での作品発表の様子

## 受賞

### 中学・高校 バトントワリング部&吹奏楽部が、御堂筋パレードで優秀賞 受賞!

10月14日(日)に開催された「御堂筋パレード」に中学・高校バトントワリング部と吹奏楽部の合同チームが参加しました。これは、今年から初めて実施された市民パレードの部門に参加したもので、多数の参加希望団体の中から厳選されて出場が決まりました。両クラブの生徒たちは、同時期に開催されたコンクールや大会への出場の合間をぬって必死に練習を重ね、パレードでは素晴らしい演技を披露してくれました。その結果、参加した34団体の中、9団体にのみ与えられた優秀賞に見事選ばれました。



## 受賞

### 第8回大阪国際音楽コンクール (アマチュア部門)にて1位を獲得

国内外から多くの参加者が集まる大阪国際音楽コンクールのアマチュア部門シニアコースにおいて、児童学科4回生東千晶さんが見事に1位を獲得されました。シニアコースとは、大人になってからピアノを始めた人が出場できる部門で、本学からも大学に入学してからピアノを学び始めた児童学科の学生が多数参加していたものです。1位の他にも多くの入賞者が本学から出ており、本学の児童学科が行なうピアノ教育が改めて評価されたとも言えるでしょう。

#### 第8回大阪国際音楽コンクール

##### アマチュア部門シニアコース

- 第1位 ●●●● (児童学科4回生)
- 第3位 ●●●● (児童学科4回生)
- (児童学科3回生)
- (児童学科2回生)

その他にも入賞者多数



見事第1位に輝いた●●●●さん

## 報告

### 記念館内部のリニューアル工事完了!

今夏から行なっていました記念館のリニューアル工事が10月末に完了いたしました。今回の工事は、学園の創立90周年を記念して、シンボリックな建物である記念館を、今後より有効に活用できるように、と行なわれたもので、建物の耐震補強工事や床の張り替え、空調および照明設備の改良などが行なわれました。

そしてリニューアル後は、1階をインテリアデザイン学科の学生が作品づくりを行なうラボラトリーとして活用、2階は展示会などのイベントにも利用できるスペースとしました。記念館2階では、早速11月1日より「写真でつづる樟蔭ものがたり」と題した写真パネル展が開催され、樟蔭の歴史を伝えるさまざまな写真や映像資料などを展示することによって、多くの人に樟蔭の歴史を知っていただくことができました。

学園のシンボリックな存在であり、登録有形文化財にも登録されている記念館。私たちはこの貴重な建物を学園の財産として大切に守っていきたくと考えています。



インテリアデザイン・ラボラトリー

2階教室を利用して開催された「写真でつづる樟蔭ものがたり」展

## 報告

### 第19回「東西狂言会」が開催されました!

恒例となりました「東西狂言会」が11月14日(水)に東大阪市市民会館において開催されました。

当初出演予定で、11月3日に狂言界で初めて文化勲章を受章された茂山千作師は、残念ながら怪我の為に出演いただくことができませんでしたが、7月に人間国宝に認定された野村万作師(和泉流)、茂山千之丞師を始めとした重要無形文化財総合指定保持者の方々(大蔵流)など、東西の狂言界を代表する豪華な顔ぶれによって開催されました。

当日は、東西の一流の演者による狂言を楽しもうと多くの人が集まり、会場の定員である1,500席のほとんどすべてが埋まるほどの大盛況となりました。狂言に精通されている方から初めて狂言に触られる方まで、幅広い層の方にご参加いただき、皆さんがそれぞれに狂言を楽しんでいただくことができました。



「素袍落」の一場面

「船渡蟹」の一場面

## 報告

### 学生達が「英語落語発表会」で大活躍!

大学の英米文学科では、生きた英語力を身につけ、あわせて日本の伝統文化への関心を深めることを目的として、2007年度より「英語落語」の授業をスタートさせました。この科目は、プロの落語家であり英語落語の第一人者でもある桂かい枝さん・桂あさ吉さんなどを非常勤講師としてお招きし、学生が自ら「英語落語」を実演することを通して、英語の表現力を磨いていくという非常にユニークな授業です。

このような授業の取り組みを紹介し、多くの皆様に英語落語の魅力を知っていただく為、9月24日にワッハ上方(大阪府立上方演芸資料館)レクホールにおいて「英語落語発表会」を開催いたしました。

発表会では、学生による英語の小咄や落語の一節の実演、かい枝さんたちの「N.Y. 繁昌亭」公演(日本の「寄席」をニューヨークで再現するという企画)に同行した学生による体験報告などが行なわれ、最後には桂かい枝さんを始めとしたプロによる英語落語を実演していただきました。

英語で落語を楽しむという、このユニークなイベントはテレビや新聞でも紹介され話題となり、「英語落語」の魅力をより多くの人に知ってもらいたい機会となりました。来年度も、この授業は継続されますので、今後もご注目ください。



# INFORMATION

## ご案内

### 国文学科 書道ゼミ生による『卒業書作展』のお知らせ

国文学科の書道ゼミでは、卒業論文発表の場として「卒業書作展」を次のとおり開催いたします。ぜひご覧ください。

#### ○「卒業書作展」

日時：2月7日(木)～11日(月) 10:00～17:00

場所：小阪キャンパス 記念館2F(281教室)

※今年の書道ゼミでは、第5期生が卒業します。ご声援のほどよろしくお願いいたします。



### 卒業制作展・卒業論文発表会のお知らせ

#### ■被服学科

被服学科では次のとおり、卒業制作展・卒業論文発表会を行います。ぜひご覧ください。

#### ○卒業制作展

日時：1月23日(水)～30日(水) 9:30～16:00

場所：小阪キャンパス・記念館2階

#### ○卒業論文発表会

日時：1月28日(月) 9:30～16:00(予定)

場所：小阪キャンパス・円形ホール



#### ■インテリアデザイン学科

インテリアデザイン学科では次のとおり、卒業制作展・卒業発表会を行います。ぜひご覧ください。

#### ○卒業制作展

(学内)

日時：1月23日(水)～30日(水) 9:30～16:00

場所：小阪キャンパス・記念館1階(インテリアデザイン・ラボラトリー)

(学外)

日時：2月8日(金)～14日(木) 10:00～18:00

場所：堂島アバンザ1Fエントランスホール(地下鉄四つ橋線西梅田駅より徒歩2分)

#### ○卒業発表会

日時：1月26日(土)・28日(月) 9:00～17:00(予定)

場所：小阪キャンパス・5Fインテリア演習室A



#### 文部科学省選定

### 大学教育改革支援プログラム関連シンポジウムのお知らせ

前号でもお知らせしました通り、文部科学省が選定する2007年度の「現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)」に2件、「社会人学び直しニーズ対応教育推進プログラム」に1件が採択されました。これは、大阪樟蔭女子大学の取り組みが高く評価された表れであり、その成果が社会から大きく期待されていることを表しています。

各プログラムではこれらの期待に応える為に、それぞれのテーマに応じたシンポジウムを開催し、様々な視点からの意見をいただくことによって、今後の取り組みへの重要な手掛かりを得たいと考えています。下記3件のシンポジウム開催を予定しておりますので、各テーマに関して興味のある方はぜひご参加ください。

#### ■現代GP「学生による地域協創型子育てモデルの開発」シンポジウム

テーマ：「父親の子育てを考える」

日時：2月23日(土) 13:00～16:00

場所：関屋キャンパス

#### ■現代GP「総合的人間力を育てるサイクルプロジェクト」シンポジウム

テーマ：「ジェネリック・スキル教育の導入について—気づく、考えぬく、聴き伝える、やり遂げる—」(仮題)

日時：3月下旬に開催予定

#### ■社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム「有資格者等に対する児童英語の学び直しと教育現場での英語活動指導力育成プログラム」シンポジウム

テーマ：「これからの小学校英語教育について」(仮題)

日程：3月1日(土) 13:00～16:30

場所：小阪キャンパス

※各シンポジウムに関する詳しい内容や参加応募方法などは、詳細が決まり次第、大学HPにて告知いたします(2月上旬頃掲載予定)。

※各シンポジウムに関するお問い合わせは学術振興課(06-6723-8237)までお願いいたします。

## 各校のスケジュール 1月～3月

※行事予定は、諸事情により変更になる場合がございます。

大 学	
小阪(大学院・学芸)	
1	5 土 授業再開
	19 土 センター試験(会場) (~20日)
2	6 水 補講
	9 土 秋期授業終了
	12 火 補講 (~15日)
	16 土 海外語学研修 (~3月29日) (ニューージーランド・オークランド大学)
	25 月 卒業年次学生成績返却
	26 火 海外語学研修 (~3月24日) (アメリカ・フレスノバシフィック大学)
3	10 月 成績返却 (~11日)
	14 金 卒業式
関屋(大学院・人間・短大)	
1	5 土 授業再開
	19 土 センター試験(会場) (~20日)
2	6 水 補講
	9 土 秋期授業終了
	12 火 補講 (~15日)
	16 土 海外語学研修 (~3月29日) (ニューージーランド・オークランド大学)
	25 月 卒業年次学生成績返却
	26 火 海外語学研修 (~3月24日) (アメリカ・フレスノバシフィック大学)
3	10 月 成績返却 (~11日)
	15 土 卒業式

高 校	
1	8 火 始業式
	10 木 百人一首大会 (~11日)
	17 木 自治会役員選挙
	スキー学舎説明会(3年)
	19 土 生徒臨時休校(大学センター試験の為) (~20日)
	22 火 テーブルマナー(2年) 1年人権行事
	28 月 スキー学舎説明会(1.2年)
2	9 土 生徒臨時休校 (~13日)
	18 月 海外研修参加者第1回説明会
	22 金 卒業式予行 自治会お別れ会
	26 火 スキー学舎健康診断(予備日27日)
3	3 月 第60回卒業式
	5 水 期末試験 (~10日)
	19 水 終業式
	20 木 専願者新入生登校日(9:00~)
	21 金 第88回スキー学舎 (~25日)
	25 火 併願者新入生登校日(13:00~)
中 学	
1	8 火 始業式
	19 土 生徒自宅学習(大学センター試験の為) (~22日)
	31 木 自治会選挙
2	20 水 3年校内大会
	21 木 自治会総会

3	1 土 転入生募集開始 (~18日) 3年期末テスト (~4日)
	5 水 1・2年期末テスト (~8日)
	11 火 演劇コンクール
	18 火 卒業式
	19 水 終業式
幼 稚 園	
1	8 火 始業式
	11 金 観劇
	15 火 消防署見学
	16 水 新入児教育懇談会
	24 木 誕生会
2	1 金 豆まき
	14 木 お楽しみ会①
	15 金 お楽しみ会②
	21 木 誕生会
	22 金 新入児体験入園
	28 木 お別れ遠足
3	3 月 ひなまつり会 祖父母のための孫育て講座
	6 木 誕生会
	11 火 クラス会(年少)
	12 水 クラス会(年中)
	13 木 お別れ会・クラス会(年長)
	17 月 卒園式
	19 水 終業式

## 平成20年度の入試日程について

学園各校の平成20年度の入試概要について紹介いたします。お近くに進学年齢を迎えた方がいらっしゃいましたら、ぜひ樟蔭への進学を薦めていただけますようお願い申し上げます。入試に関する詳細な情報を知りたい方や、願書や資料の送付を希望される方は下記の各担当窓口までお問い合わせください。

●大学・短期大学部について 大学入学課 06-6723-8274 ●中学校・高等学校について 中高幼事務室 06-6723-8185

	入試種別	出願期間	試験日	選考方法	合格発表日	
大 学	一般AII★	1月5日(土)～31日(木)(必着)	2月5日(火)	学力テスト(2科目)	2月13日(水)	
	学芸学部 国文学科・英米文学科・ 食物栄養学科・被服学科・ インテリアデザイン学科・ ライフプランニング学科	一般AIII (センタープラス)	1月5日(土)～31日(木)(必着)	2月5日(火)	一般AIIの学力テスト+センター試験1科目 ※一般AIIIに出願した人のみ出願可能です。	2月13日(水)
	人間科学部 心理学科・児童学科	一般B★	2月4日(月)～21日(木)(必着)	2月24日(日)	学力テスト(1科目)	3月3日(月)
	一般C	3月3日(月)～17日(月)(必着)	3月21日(金)	学力テスト(1科目)	3月25日(火)	
	センター利用B	2月4日(月)～3月4日(火)(必着)	1月19日(土)・ 1月20日(日) (センター試験日)	平成20年度大学入試センター試験の成績 (2科目)によって判定	3月13日(木)	
短期大学部	一般AII★	1月5日(土)～31日(木)(必着)	2月5日(火)	学力テスト(1科目)	2月13日(水)	
	人間関係科	一般B★	2月4日(月)～21日(木)(必着)	2月24日(日)	学力テスト(1科目)	3月3日(月)
	一般C	3月3日(月)～17日(月)(必着)	3月21日(金)	学力テスト(1科目)	3月25日(火)	

★印の入試には地方試験会場(梅田・京都・和歌山・神戸・岡山・金沢・高松)がございます。

## 高 校

**募集人員** (1)特進コース 約40名(樟蔭中学校からの進学者を含まず)  
(2)進学コース 約170名(樟蔭中学校からの進学者を含まず)  
(1)と(2)のいずれのコースも専願と併願に分けて募集します。

**出願期間** 1月23日(水)～31日(木)

**受付時間** 9:00～16:00 ※日曜日は除く

**試験日** 1.学力試験…2月9日(土)  
2.面接(専願者のみ実施)…2月10日(日)

**試験科目** (1)特進コース  
国語、数学、英語(リスニングテストを含む)、理科、社会の5教科  
(2)進学コース  
国語、数学、英語(リスニングテストを含む)の3教科

**合否発表** 2月12日(火)(午前中に発表)

## 中 学

**募集人員** (1)選抜特進コース 40名  
(2)特進コース 120名  
※選抜特進コースを志望する者は、特進コースの第2志望を認めます。

**出願期間** B入試 平成19年12月10日(月)～平成20年1月21日(月)  
C入試 平成19年12月10日(月)～平成20年1月24日(木)

**受付時間** 9:00～16:00(日祝を除く)  
※B入試の受付は1月21日の14:30まで  
※C入試の受付は1月24日の9:30まで

**試験日** B入試…1月21日(月)  
C入試…1月24日(木)

**試験科目** 国語、算数の2教科

**合否発表** B入試…1月22日(火) 11:00～12:00  
C入試…1月25日(金) 11:00～12:00 (学校窓口で発表)

## 各校の行事報告

### 大 学

#### ●若樟祭

10月27日(土)、28日(日)に関屋キャンパスの大学祭である「若樟祭」が開催されました。昨年に20回目という節目を迎え、今年はそのから新たな「第一歩」を踏み出し、さらによいものを作り出そうという気概をこめて、「JUMP!」というテーマで行なわれました。子どもから大人までたくさんの方にご来場いただき、準備した賞品が品切れになってしまうほどの大盛況でした。



#### ●くすのき祭

11月10日(土)、11日(日)に関屋キャンパスの大学祭「くすのき祭」が実施されました。当日は良いお天気に恵まれたこともあり、昨年以上の来場者を迎えることができ、2日目の屋過ぎには商品をすべて売り切ってしまった模擬店も多かったようです。それぞれの個性豊かな模擬店や展示・発表などを皆さん楽しんでいただくことができました。



#### ●日本文化塾(芸術と鑑賞)

4月から両キャンパスで開催しておりました創立90周年特別公開講座「日本文化塾(芸術と鑑賞)」(全12回)が12月に最終回を迎えました。この講座は、200名以上の学生と500名以上の一般市民の皆様が受講しましたが、伝統芸能や芸術の各界を代表する豪華な講師陣による実演と解説に大変満足していただける内容となりました。



### 高 校

#### ●若葉祭

9月22日(土)、23日(日)、25日(火)に高校の若葉祭が開催されました。1日目と2日目の文化祭では、クラスやクラブでの舞台発表や展示発表などが行なわれ、舞台発表では2年夏組、ゲームでは2年月組、室内デザインでは2年空組が、1位に選ばれました。また3日目の体育祭では伝統の「青春の躍動」が行なわれ、各クラスがそれぞれ工夫を凝らしたダンスを発表し、3年月組が1位に選ばれました。



#### ●台湾の曙光女子高級中学と交流

11月16日(金)、台湾の曙光女子高級中学(台湾の高校)の生徒35名が、修学旅行中の国際交流プログラムの一環として樟蔭高校を訪れました。交流会では、樟蔭の生徒による歓迎の歌やダンスを披露したほか、台湾の生徒からは「中国結(むすび)」という伝統工芸の技術を使ったクリスマスリースの作り方などを教わりました。初めは、どのようにコミュニケーションをとれば良いのか戸惑っていた生徒たちでしたが、次第に互いの母国語に英語を交えたりしながら、好きなタレントやドラマの話で盛り上がりつついきました。



### 中 学

#### ●全校レクリエーション

9月26日(水)に中学校の運動会である全校レクリエーションが行なわれました。空は快晴で例年よりかなり高い気温でしたので、生徒たちはたくさん汗を流しながら、それぞれの競技に一生懸命



に取り組んでいました。そして、接戦の末に橘組が優勝を飾りました。

#### ●文化祭

10月7日(日)に中学校の文化祭が開催され、体育系クラブによる美しい演技の披露や文化系クラブによる個性豊かな作品の展示、各クラス単位で企画した様々なイベントなどが催されました。文化祭への練習や準備を通して、クラスやクラブごとに友情の絆が更さらに深まったようでした。



### 幼 稚 園

#### ●運動会

10月6日(土)、素晴らしい青空の下で、幼稚園の運動会が行なわれました。園児たちによるかわいいダンスの披露や、保護者と一緒に行なう「樟蔭プートキャンプ」など、盛りだくさんのプログラムに、親子とも笑顔溢れる楽しい運動会になりました。

#### ●関屋キャンパス訪問

11月15日(木)、電車に乗って大学の関屋キャンパスへ遠足に出掛けました。駅からの長い坂と階段を頑張って駆け上がると、児童学科のお姉さん先生がたくさんいる関屋キャンパスに到着しました。キャンパスでは、お姉さん先生と2人1組になって、シャボン玉や追いかけごなどで遊んだほか、大学の授業も一緒に受けました。大学生のお姉さん先生とたくさん触れ合えた楽しい一日でした。



## 人事異動

退職	採用(2007.10.1付)	異動(2007.10.1付)
○職員 ●事務職員 (2007.9.30付)	○職員 ●事務職員 法人本部経理課 進路支援課(関屋)	○職員 ●大学事務局 修学支援課(小阪)

## 慶 弔

**ご出産** おめでとうございます  
●●●●(中学・数学科教諭)には、平成19年9月15日、長女 ●●●●さんが誕生です。  
●●●●(高校・国語科教諭)には、平成19年9月27日、次男 ●●●●くんが誕生です。  
●●●●(大学・人間科学部・准教授)には、平成19年10月22日、長男 ●●●●くんが誕生です。  
●●●●(中学・英語科教諭)には、平成19年11月29日、長男 ●●●●くんが誕生です。

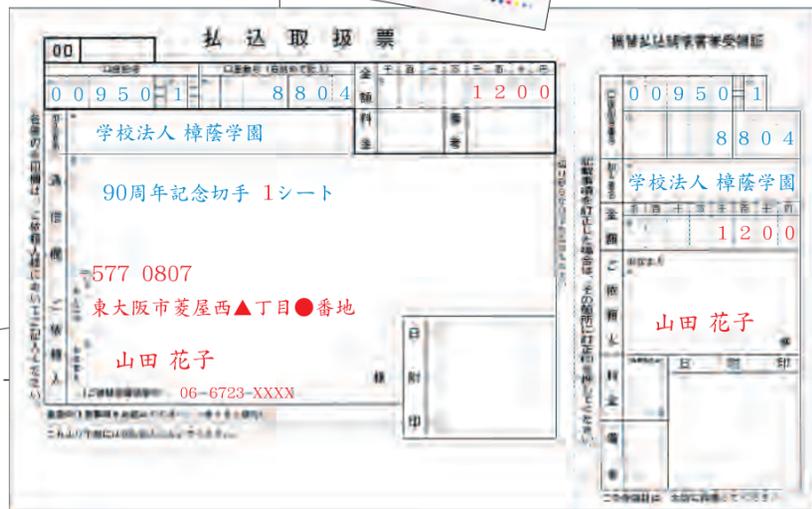
**お悔やみ** 謹んでお悔やみ申し上げます  
●●●●さん(中学・近藤真太郎教諭のご母堂) 平成19年8月4日 87歳  
●●●●さん(高校・山口和夫教諭のご尊父) 平成19年9月12日 86歳  
●●●●さん(幼稚園・岡嶋淳子主任教諭のご尊父) 平成19年9月13日 83歳  
●●●●さん(元短大教授) 平成19年9月14日 71歳

みなさまとの  
コミュニケーションスペース

## 樟蔭学園創立90周年 記念切手を追加販売します

前号にて、樟蔭学園創立90周年記念切手の販売についてお知らせしましたが、ご好評により当初の1,000枚を完売いたしました。しかしながら、その後もたくさんの方からの問い合わせがございましたので、若干の枚数を増刷することになりました。前回と同様に、原価にて販売いたしますので、ご希望の方は下記の要領でお申込みください。

- ※1シートは80円切手×10枚ですが、印刷経費などにより1シート1,200円(原価)での販売となりますことをご了承下さい。
- ※残り枚数が無くなり次第、販売をすべて終了いたします。



### 【記念切手購入方法】

- ①必ず、事前に電話またはメールにて在庫状況を確認してください。  
(連絡先:企画広報室 TEL:06-6723-8152 E-Mail:gakuen.koho@osaka-shoin.ac.jp)
- ②在庫の確認が出来たら、郵便局に備え付けの「払込取扱票」を使用し、上記の記入例を参考にして必要事項をご記入ください。  
※青字の部分は固定の項目となりますので、記入例をそのままご記入ください。  
※赤字の部分は個人によって異なる部分です。記入例を参考にして、必要事項を正確にご記入ください(金額は「1,200円×購入枚数」で計算してください)。  
※「払込取扱票」にご記入いただいた住所宛てに発送いたしますので、はっきりと読みやすい文字でご記入いただけるようお願いします。
- ③ご記入いただいた「払込取扱票」を利用して、郵便局の窓口またはATMにて料金をお支払いください。なお、払込手数料は各自でご負担をお願いいたします。
- ④お申込みいただいた日から、約2週間後に切手を発送いたします(送料は学園が負担いたします)。  
※法人本部企画広報室の窓口にて現金で購入いただくことも可能です。ただし、日曜・祝日・事務局閉鎖日などは販売できませんのでご了承ください。

ハイレベルな人材ネットワークで  
ビジネスをサポートします。

<http://www.nikkei-service.co.jp>

株式会社 日経サービス

トータルビルメンテナンス
セキュリティ
キャリアスタッフ
メディカルサービス
ペインティング

本社/大阪市中央区南船場1丁目17番10号 南船場NSビル  
TEL.06-6268-6788(代表) FAX.06-6268-0388



## 2008年4月樟蔭学園の 新しいシンボルマークが誕生します

樟蔭学園はこの4月から100周年に向けての新たな一歩を踏み出します。そして、その記念すべき一歩を踏み出すタイミングにあわせ、樟蔭学園としての新しいシンボルマークを開発し、広く世間の皆様に対して学園のイメージを視覚的に訴えていきたいと考えています。これは、伝統ある校章を大切に残しつつ、広報的なツールにも使いやすいシンボルマークを新たに開発するもので、様々な場面で統一的に使用していくことによって、学園全体のブランドイメージをさらに向上させることを目的としています。4月にはホームページ等で発表できると思いますので、皆様どうぞご期待ください。

### 寄付金応募へのお礼

この度、多くの保護者や卒業生・旧教職員の皆様から任意寄付のご応募を賜り、深く感謝申し上げます。今後とも、学園に対してお支え、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

### 寄付者のご芳名(敬称略・順不同)

※11月30日現在までの分を掲載しています。以降につきましては、次回号に掲載予定です。

※ホームページでは、寄付者のご芳名を公開していません。

## 寄付金のお願い

皆様には日頃より学園運営に何かとお力添えを賜わり、誠に有難うございます。本学園では、これまでさまざまな取り組みを通して、魅力ある学校づくりに励み、よりよい教育環境を実現する為に日々努力を重ねて参りました。しかしながら、昨今の少子化による就学年齢層の減少や国や自治体からの補助の減少など、いくつかの要因により私立学校の経営環境は年々厳しくなっているのが現状でございます。本学でも経費節減や経営の効率化などに努力を重ねておりますが、良質な教育環境を今後も維持していくためには、広く、保護者・卒業生・企業や一般の皆様方へもご寄付のご協力を願って参らなければならぬのが現状でございます。何卒、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。なお、5,000円以上の寄付金(入学時の寄付金を除く)につきましては、特定公益増進法人に対する寄付金控除の対象となり、所得税の減免措置がございます。寄付金についてのお申し込み・お問い合わせは…  
法人本部経理課(電話06-6723-8398)までお願い致します。

### 団体からの寄付金へのお礼

この度、大学後援会ならびに樟蔭同窓会より多額のご寄付を賜り、田辺聖子文学館設立・記念館リニューアル工事・日本文化塾(芸術と鑑賞)などの創立90周年記念事業や、マナー教育を始めとした教育開発に係る費用として活用させていただきました。大学後援会ならびに樟蔭同窓会の皆様に対し、心より御礼を申し上げます。

## 旅、スマイル

旅する人の笑顔にあいたくて…JTB。



JTB西日本 教育旅行大阪支店  
〒541-0053 大阪市中央区本町2丁目1番6号  
堺筋本町センタービル8階  
Tel.06-6271-8375 fax.06-6262-9248



生徒の皆様の中に  
『感動』という名の花を咲かせます



大阪教育旅行支店  
TEL:06-6533-0710 FAX:06-6533-0719

～夢へ翔びたつ青い鳥。私たちがトップツアーです。



〒530-0003  
大阪市北区堂島2丁目1-43(紀陽ビル7階)  
電話 06-4799-0150 FAX 06-4799-0160